

未経験者歓迎

(訓練コース番号: 5-07-45-041-17-0065)



ポリテクセンター宮崎

# 金属加工技術科

## 職業訓練受講生募集のお知らせ

### 11月開講コース

受講料無料

ただし、作業服代・教科書代は  
実費です(26,000円程度)



デジタル技術を活用して  
安全に溶接技術を習得!  
(AR溶接)

※施設見学会では  
AR溶接の体験ができます。



就職率

90.0%

(2024年度実績)

★お子様がいらっしゃる方も安心★  
訓練受講中無料(実費負担分を除く)で  
託児施設を利用できるサービスもあります。

募集期間

令和7年9月1日(月)～令和7年9月29日(月)

入所選考

令和7年10月7日(火)【筆記試験及び面接】

訓練期間

令和7年11月5日(水)～令和8年4月27日(月)

### 《問い合わせ先》

宮崎職業能力開発促進センター  
(ポリテクセンター宮崎)  
訓練課 受講者係  
TEL: 0985-51-1512  
住所: 宮崎市大字恒久4241番地  
(宮交シティから徒歩約3分)

ポリテク宮崎

検索



施設見学会  
実施中

詳しくは



施設見学会

見学会日程(13:00～15:30予定)

9.10(水)

9.24(水)

10.8(水)

※求職活動として参加証明書を発行いたします。

※宮崎市外からも多数の受講生が通所されています！

# 金属加工技術科

とは

詳しくは



金属でものを作るために必要な「切る」、「曲げる」、「接合する」などの知識や技術を身に着けることで、建物や乗り物など、金属製品を作る仕事に就くことを目指します。

AR溶接を使用した訓練も実施しますので、興味がある方もぜひこの機会に金属加工を学んでみませんか？

## 主な訓練内容について(6か月)



訓練時間 9:10~15:35(1日6時限)

※ 7時限や技能講習のため16:30までの日もあります。

### 1か月目~3か月目

#### パソコン操作

Word、Excel、PowerPointの操作を学びます。

#### 被覆アーク溶接

アーク溶接のひとつで、電極が棒状のため手棒溶接とも呼ばれます。訓練では、溶接の特徴、各種継手の接合方法について学びます。

#### TIG溶接

溶接後の外観が美しいといった特徴のある溶接。訓練では、ステンレス鋼、アルミニウム合金などの溶接法を学びます。

#### 鉄鋼材加工

図面(現図)の作成、材料の切り出し、加工、組立て、接合といった製品ができるまでを体系的に学びます。

### 4か月目~6か月目

#### 金属加工基本

金属を加工するうえで大切な、切断、穴あけ、研削、ガス溶接(ガス切断)について学びます。

#### 半自動溶接

電極をワイヤ状にすることにより、作業能率を向上させた溶接。訓練では、溶接の特徴、各種継手の接合方法について学びます。

#### 機械板金

機械を使用し金属板を曲げ製品を作るための急所、機械の使い方を学びます。

## どんな資格が取得できるの…？

### ○訓練受講で取得できる資格

・ガス溶接技能講習 ・アーク溶接特別教育 ・自由研削といし取替試運転特別教育

### ○任意で取得を目指す資格

・JIS溶接技能者評価試験

訓練紹介動画を、  
ご覧いただけます。



履歴書作成、面接練習等、  
就職支援アドバイザーが  
しっかりサポートします！



## 主な就職先

### ＜職種＞

溶接工(鋼構造物工事業、生産設備) / 板金工 / 組立 / 鉄鋼材加工 など

### ＜就職実績＞(敬称略)

(株)赤木鉄工所 / 九州オリンピア工業(株)  
(株)共立電機製作所 / (有)第一鉄工所 / (株)富永鋼建 など

### ＜訓練受講前と受講後の職種＞

20代女性(サービス業→製造業、溶接) / 20代男性(サービス業→ 機械整備、溶接)  
30代男性(ライン作業→鉄鋼材加工) / 40代女性(事務→ 溶接)  
40代男性(営業→溶接・製缶) / 50代男性(運送業→ 製造業、金属加工)

## ◇修了生の声

手に職を付けたいと思い、金属加工技術科に入所しました。未経験でしたが、基礎から丁寧に教えて頂き、溶接と金属加工の基本を習得することができました。希望していた企業に就職することもできました。溶接は奥が深く、やりがいがあります。(40代 男性)

## ◇指導員から一言

金属は小物から、船や建物等の大きい物まであらゆる分野で使用されています。金属加工や溶接の技能は製造業で必須です。はじめての方もゲーム感覚で溶接技術が安全に学べます。安心して技術を習得してみませんか？